

**ケアマネジャーによる「人生会議（ACP）」促進事業公募型プロポーザル
における質問の回答について**

	質 問	回 答
1	<p><実施要項2-(4)> ・契約上限額3,800,000円とは別に予定価格を設定することがあるとありますが、予定価格とは何を指すものでしょうか。</p>	<p>予定価格とは、地方公共団体が相手方を選定して契約を締結する際の契約金額決定の基準であり、すべての契約についてあらかじめ設定する必要があるものです。</p> <p>一方で、上限額380万円は、本プロポーザルに企画提案いただく際の条件の一つであり、プロポーザル参加者はこの条件に基づいて企画提案を行い、最も優れた企画提案を提出した事業者が委託候補者に選定されます。その後、実施要領7の(5)に記載のとおり、委託候補者となった事業者と県で協議・調整を行い、条件が整った場合に随意契約の手続を行うこととしています。</p> <p>この随意契約の手続において、委託候補者は協議・調整を行った条件に基づいた見積書を県に提出します。県は当該見積額と予定価格とを比較して契約締結の可否を判断することになります。</p>
2	<p><実施要項5-(2)> ・共同企業体を構成して参加申込する場合で出資を伴わない場合、主に業務に携わる者が代表者でよいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
3	<p><実施要領6-(1)②> ・経費見積り積算にあたり、講師等への報酬及び旅費について富山県としての基準がありましたらお示しいただきたい。</p>	<p>講師等への報酬及び旅費について、富山県としての基準はありませんが、仕様書の内容を十分に盛り込んでいただいた上で、社会通念に照らし、適切な設定になるよう努めてください。</p>
4	<p><仕様書4-(1)> ・3日間は同一週連続日でも可能でしょうか？</p>	<p>基礎研修会・検討会の開催日は、対象者の参加の負担とならないように、日数を開けることを想定していますが、詳細は受託者決定後に提案内容に応じて、関係者間で協議のうえ、決定するものとします。</p>

5	<p><仕様書4-(1)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間3回程度開催について、1日目基礎研修会セミナー（6時間）という理解ですが、2，3日目の研修会の定義をご教示願います。 	<p>仕様書2ページ目に記載しました案の2，3日目の研修会につきましては、促進研修会の内容等を検討する研修会としており、その時間は仕様書5-(1)①に記載のとおり、“(2) 促進研修会の効果的な方法やプログラムを検討する時間”としています。</p>
6	<p><仕様書4-(1)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン、オンデマンド、ハイブリッド等の方法で実施してよいでしょうか。 	<p>基礎研修会・検討会の開催方法は、対面開催を想定していますが、仕様書5-(1)①に記載の内容を組み込んでいけば、対面以外の開催方法による実施でも差し支えありません。</p>
7	<p><仕様書4-(2)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数の年間9回実施は、9ブロックの開催を一か所にまとめ、1回または2回に集約することは可能でしょうか？ 	<p>促進研修会の運営全般は、県介護支援専門員協会の各ブロックの意向を確認しながら、協力を得て実施となっており、各ブロックと相談の上、決定となります。ブロックごとの開催を想定していますが、各ブロックの意向を踏まえたうえで、集約することは差し支えありません。</p>
8	<p><仕様書4-(2)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン開催という運営は可能でしょうか？ 	<p>促進研修会の運営全般は、県介護支援専門員協会の各ブロックの意向を確認しながら、協力を得て実施となっており、開催方法につきましても、各ブロックと相談の上、決定となります。開催方法は、対面開催を想定していますが、各ブロックの意向を踏まえた上で、オンライン開催での実施とすることは差し支えありません。</p>

※回答内容に関らず、新たな提案をしていただいて構いません。

※委託業者選定方法については、審査基準に基づき60点以上で最も優れた提案をした事業者を委託候補者とします。

※委託候補者となった事業者と県は企画提案の内容をもとに、その実施内容の詳細や業務履行に必要な具体的な条件などの協議・調整を行います。